



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 三機工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1961 URL <https://www.sanki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 名古屋 和宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経理本部長 (氏名) 川辺 善生 (TEL) 03-6367-7084
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	53,424	7.4	4,567	106.5	5,086	94.7	4,376	142.3
2026年3月期第1四半期	49,747	2.5	2,211	43.6	2,612	25.1	1,806	34.2

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 2,879百万円(27.4%) 2026年3月期第1四半期 2,260百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	28.65	28.58
2026年3月期第1四半期	11.63	11.59

(注) 当社は、2026年5月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	196,156	118,588	60.4
2026年3月期	219,483	121,437	55.3

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 118,463百万円 2026年3月期 121,306百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	82.50	—	112.50	195.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	32.50	—	32.50	65.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2026年5月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2027年3月期(予想)については、当該株式分割後の配当金の額を記載しております。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	265,000	4.1	31,000	10.7	31,500	7.6	26,300	11.0	172.03

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 当社は、2026年5月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で分割を実施しております。2027年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期1Q	160,983,468株	2026年3月期	160,983,468株
2027年3月期1Q	8,216,214株	2026年3月期	8,231,100株
2027年3月期1Q	152,763,561株	2026年3月期1Q	155,340,005株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は、2026年5月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式総数（普通株式）を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想及び個別業績予想につきましては、2026年5月14日発表の数値から変更しております。

詳細につきましては、【添付資料】P. 4「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照願います。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります

(参考) 2027年3月期の個別業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	235,000	5.5	26,500	10.7	29,500	7.8	25,400	10.5	166.15

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、創立100周年を迎えた2025年度を新たな出発点と位置づけ、2030年度までの期間を対象とする経営ビジョン“MIRAI 2030”及び2027年度までの3ヵ年を対象とする中期経営計画2027を策定いたしました。当年度は、経営ビジョン“MIRAI 2030”に向けた飛躍のための土台作り期間である中期経営計画2027の2年目を迎えます。前期に引き続き「深化と共創」を重点テーマに掲げ、エンジニアリング企業である当社が保有する様々な技術を磨き続け、施工の効率化・省人化・省力化を進めるなど既存事業を「深化」させ、また、協力会社からスタートアップ企業にいたるまでの多様なパートナーと「共創」し、『選ばれ続ける三機へ!』としてステークホルダーの皆様との共存共栄を目指していきます。

2026年度第1四半期、すなわち当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績及び財政状態は、次のとおりとなりました。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2025年度 第1四半期 (前第1四 半期連結 累計期間)	2026年度 第1四半期 (当第1四 半期連結 累計期間)	増 減	増減率	主な増減要因
受注高	68,928	70,963	2,034	3.0%	次項＜主要セグメント別経営成績＞に記載のとおりであります。
期末繰越受注高	229,911	268,333	38,422	16.7%	
売上高	49,747	53,424	3,676	7.4%	
売上総利益 (率)	8,863 (17.8%)	11,806 (22.1%)	2,943 (4.3%)	33.2%	
営業利益 (率)	2,211 (4.4%)	4,567 (8.5%)	2,355 (4.1%)	106.5%	
経常利益 (率)	2,612 (5.3%)	5,086 (9.5%)	2,474 (4.2%)	94.7%	
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (率)	1,806 (3.6%)	4,376 (8.2%)	2,570 (4.6%)	142.3%	

(注) 各利益項目の率は、売上高に対する利益率を表しております。

＜主要セグメント別経営成績＞

○建築設備事業

(単位：百万円)

ビル空調衛生、主に工場向けの空調設備を中心とする産業空調、電気設備及びファシリティシステムに関する事業等で構成されております。
受注高は、前年同期と同水準になりましたが、売上高及びセグメント利益は、前期からの繰越工事が進捗し、利益率改善等により増収増益となりました。

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	60,837	62,765	1,928	3.2%
売上高	42,515	45,868	3,352	7.9%
セグメント利益	2,919	5,552	2,632	90.2%

○機械システム事業

(単位：百万円)

主に搬送システム及び搬送機器に関する製造販売事業で構成されております。
売上高は、前期からの繰越工事が進捗したこと等により増収となりましたが、セグメント損失は悪化しました。

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	2,246	2,124	△121	△5.4%
売上高	2,056	2,263	207	10.1%
セグメント利益 (△は損失)	△278	△310	△32	—

○環境システム事業

(単位：百万円)

主に官公庁発注の上下水道施設及び廃棄物処理施設に関する事業で構成されております。
受注高は、前年同期から増加しました。
売上高は増加したものの、セグメント損失は悪化しました。

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	5,406	6,530	1,123	20.8%
売上高	4,694	4,755	60	1.3%
セグメント利益 (△は損失)	△501	△732	△231	—

○不動産事業

(単位：百万円)

主に保有不動産の賃貸業務と建物管理にかかわる事業を行っております。
テナント賃貸収入が増加し増収となりました。また、自社保有の賃貸用不動産を売却し、売却益を計上したことにより増益となりました。

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	645	649	4	0.7%
売上高	645	649	4	0.7%
セグメント利益	253	1,401	1,147	452.3%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

(単位：百万円)

	2025年度末 (前連結会計 年度末)	2026年度 第1四半期末 (当第1四半期 連結会計期間末)	増減	増減率	主な増減要因
流動資産	149,986	127,055	△22,931	△15.3%	季節的変動により前年度末に比べ完成工事未収入金等及び契約資産が減少
固定資産	69,497	69,101	△396	△0.6%	
総資産	219,483	196,156	△23,327	△10.6%	
流動負債	85,030	62,883	△22,146	△26.0%	季節的変動により前年度末に比べ工事未払金が減少
固定負債	13,016	14,684	1,667	12.8%	
負債計	98,046	77,568	△20,478	△20.9%	
純資産	121,437	118,588	△2,848	△2.3%	配当金の支払により利益剰余金が減少

(キャッシュ・フローの状況)

(単位：百万円)

	2025年度 第1四半期	2026年度 第1四半期	当四半期C／Fの増減要因
現金及び現金同等物期首残高	43,848	39,784	
営業活動C／F	△1,297	18,228	主に税金等調整前当期純利益の計上及び売上債権の回収が進んだことにより増加
投資活動C／F	△5,258	△3,904	主に有価証券の取得及び投資有価証券の取得により減少
財務活動C／F	△5,983	△5,958	主に財務・資本政策に基づく配当金の支払いにより減少
現金及び現金同等物に係る換算差額など	△36	△12	
現金及び現金同等物四半期末残高	31,272	48,137	

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、通期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、2026年5月14日発表の数値から変更いたしました。詳細につきましては、本日（2026年8月7日）発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	32,097	44,445
受取手形	23	14
電子記録債権	7,776	6,299
完成工事未収入金等	64,720	34,305
契約資産	23,069	18,292
有価証券	9,986	9,391
未成工事支出金	2,792	4,131
原材料及び貯蔵品	1,160	1,069
その他	8,365	9,106
貸倒引当金	△5	△2
流動資産合計	149,986	127,055
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	45,109	44,077
減価償却累計額	△36,233	△35,617
建物・構築物（純額）	8,875	8,459
機械、運搬具及び工具器具備品	2,478	2,484
減価償却累計額	△2,029	△2,031
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	448	453
土地	3,068	2,219
リース資産	309	306
減価償却累計額	△137	△125
リース資産（純額）	172	180
建設仮勘定	323	374
有形固定資産合計	12,887	11,687
無形固定資産		
その他	1,717	1,660
無形固定資産合計	1,717	1,660
投資その他の資産		
投資有価証券	35,258	36,032
長期貸付金	37	36
退職給付に係る資産	12,836	12,902
敷金及び保証金	1,595	1,618
保険積立金	440	429
繰延税金資産	1,399	1,405
その他	3,694	3,692
貸倒引当金	△372	△364
投資その他の資産合計	54,891	55,752
固定資産合計	69,497	69,101
資産合計	219,483	196,156

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	1,398	869
工事未払金	33,461	22,586
短期借入金	5,781	5,675
リース債務	113	135
未払法人税等	5,774	159
契約負債	19,952	22,852
賞与引当金	9,188	3,230
役員賞与引当金	414	97
完成工事補償引当金	442	331
工事損失引当金	332	26
その他	8,169	6,919
流動負債合計	85,030	62,883
固定負債		
長期借入金	350	262
リース債務	241	302
退職給付に係る負債	3,651	3,876
繰延税金負債	2,821	4,210
その他	5,951	6,031
固定負債合計	13,016	14,684
負債合計	98,046	77,568
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,105	8,105
資本剰余金	4,181	4,181
利益剰余金	95,888	94,525
自己株式	△8,940	△8,924
株主資本合計	99,234	97,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,333	14,972
繰延ヘッジ損益	8	5
為替換算調整勘定	707	710
退職給付に係る調整累計額	5,022	4,887
その他の包括利益累計額合計	22,072	20,575
新株予約権	130	125
純資産合計	121,437	118,588
負債純資産合計	219,483	196,156

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高		
完成工事高	49,089	52,763
不動産事業等売上高	658	660
売上高合計	49,747	53,424
売上原価		
完成工事原価	40,506	41,250
不動産事業等売上原価	378	367
売上原価合計	40,884	41,617
売上総利益		
完成工事総利益	8,582	11,512
不動産事業等総利益	280	293
売上総利益合計	8,863	11,806
販売費及び一般管理費	6,651	7,239
営業利益	2,211	4,567
営業外収益		
受取利息	41	60
受取配当金	430	370
その他	65	180
営業外収益合計	537	610
営業外費用		
支払利息	30	31
その他	105	60
営業外費用合計	136	91
経常利益	2,612	5,086
特別利益		
固定資産売却益	—	1,133
投資有価証券売却益	—	298
特別利益合計	—	1,431
特別損失		
固定資産除却損	—	29
特別損失合計	—	29
税金等調整前四半期純利益	2,612	6,488
法人税、住民税及び事業税	△27	39
法人税等調整額	833	2,072
法人税等合計	806	2,112
四半期純利益	1,806	4,376
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,806	4,376
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	520	△1,360
繰延ヘッジ損益	△2	△3
為替換算調整勘定	△52	2
退職給付に係る調整額	△10	△134
その他の包括利益合計	454	△1,496
四半期包括利益	2,260	2,879
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,260	2,879
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,612	6,488
減価償却費	508	468
固定資産除却損	4	29
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	△10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,484	△5,957
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	168	△36
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△72	△306
受取利息及び受取配当金	△471	△430
支払利息	30	31
有形固定資産売却損益 (△は益)	2	△1,133
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△298
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	18,774	36,694
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△977	△1,336
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,605	△11,409
契約負債の増減額 (△は減少)	1,633	2,898
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△904	△988
その他	103	△1,400
小計	4,325	23,301
利息及び配当金の受取額	470	430
利息の支払額	△26	△27
法人税等の支払額	△5,604	△5,477
法人税等の還付額	—	0
損害賠償金の支払額	△462	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,297	18,228
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,000	—
有価証券の取得による支出	△1,000	△5,400
有価証券の償還による収入	—	2,000
有形固定資産の取得による支出	△301	△488
有形固定資産の売却による収入	0	2,190
有形固定資産の除却による支出	△7	△17
投資有価証券の取得による支出	△0	△2,494
投資有価証券の売却による収入	0	310
貸付金の回収による収入	2	1
無形固定資産の取得による支出	△126	△76
保険積立金の払戻による収入	—	30
その他	175	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,258	△3,904
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	0	61
長期借入金の返済による支出	△256	△256
自己株式の取得による支出	△0	△0
ストックオプションの行使による収入	0	0
リース債務の返済による支出	△32	△34
配当金の支払額	△5,694	△5,728
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,983	△5,958
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36	△12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△12,575	8,353
現金及び現金同等物の期首残高	43,848	39,784
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,272	48,137

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	42,337	2,055	4,692	629	49,715	32	49,747	—	49,747
セグメント間の内部 売上高又は振替高	178	1	1	15	196	173	370	△370	—
計	42,515	2,056	4,694	645	49,911	206	50,118	△370	49,747
セグメント利益又は 損失（△）	2,919	△278	△501	253	2,393	3	2,397	214	2,612

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失（△）の調整額214百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益80百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額133百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。
3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	45,750	2,257	4,753	633	53,394	29	53,424	—	53,424
セグメント間の内部 売上高又は振替高	117	6	1	16	142	186	328	△328	—
計	45,868	2,263	4,755	649	53,536	215	53,752	△328	53,424
セグメント利益又は 損失（△）	5,552	△310	△732	1,401	5,910	6	5,916	△830	5,086

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△830百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益117百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額155百万円、各セグメントに帰属する固定資産売却益等を特別損益に計上したことによる調整額△1,103百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。
3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。